

5月 診療体制

予約に関するお問い合わせは 午前8:30～午後8:00 となります。

※予約診療となります。新患・急患の方もまずはお電話ください。〈外来〉832-6172 〈健診〉832-6182

		月	火	水	木	金	土	
外来	午前 受付 8:15～ 12:30 診療開始 8:40～	1診	肥田	肥田	下川	新吉野	肥田	〈第1〉肥田 西巻
		2診	湯澤		肥田	新松永	★松尾	〈第2〉★長崎
		3診	滝沢	★松岡	佐藤	滝沢		〈第3〉肥田 西巻
		4診			松本(光)〈第3〉			〈第4〉玉置
	胃カメラ	大石	★小野(未)	大石		★小野(未)	栄養相談 〈第1・3〉松本	受付 8:15～11:30 診療開始 8:40～
		木村 松本	木村 松本	本田	松本	本田		
		食事・運動指導						
	午後 専門外来	内科予約	肥田	肥田	下川			
		糖尿病		平山		保川	新★桑川	
		もの忘れ			佐藤 〈第1・3〉	★肥田(明) 〈第1・3〉		休診
夜間 受付 17:00～19:30 診療開始 18:00～	担当医	大久保	担当医	足田 保川(第2・4) (栄養相談)松本				
往診	午前		佐藤				休診	
	午後	須藤 佐藤		肥田 須藤	新吉野 新松永	★松尾 ★松岡		
健診	午前 健診診察	佐藤	★大谷	須藤	佐藤	★松岡(第1) ★大谷(第3・4)	休診	
	午後 健診結果返し	須藤	佐藤	佐藤 〈第2〉	佐藤 〈第2・3・4〉			

※時間外で急用の方は、診療所代表電話でご案内する番号にご連絡ください。★印は女性医師です。

…… 広がる安心・健康づくりのセンター ……



2022年
5
月号

医療生協さいたま
浦和民主診療所
〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-10-7
TEL.048-832-6172
FAX.048-832-8984
ホームページ <http://www.urasin.org/>
E-mail urawaminnsinn@mcp-saitama.or.jp

マンモグラフィ装置(乳がん検診)が新しくなりました。

今までの装置では乳腺密度が高い人(デンスブレスト)の乳腺部分がフィルム上で真っ白に写ってしまい、この部分に病変が重なると見えづらいというデメリットがありました。新しい装置では乳腺部分の白く写るところの内部が評価できるようになりました。さらに、今までのフィルム運用からフィルムレス運用へ切り替えたことによって、写真を画像専用モニターに表示して診断するようになり、画質のデジタル調整をすることが可能になったことで、乳腺の重なりによる影響がより少ない画像(白い部分を見やすくする)を表示することができるようになりました。



新しいマンモグラフィ装置

また新しい装置には圧迫圧を減圧する機能がつきました。適度な圧迫は良い検査の為に必要ですが、以前強い痛みを感じて辛かった方や初めての検査で不安な方など可能な範囲で調整します。機器が全体的に丸みを帯びた形状になり、脇の下の痛みも軽減される設計になりました。被ばくを伴う検査ですが以前の装置よりもかなり低被ばくでの撮影が可能になり、より安心して検診を受けて頂くことができるようになりました。

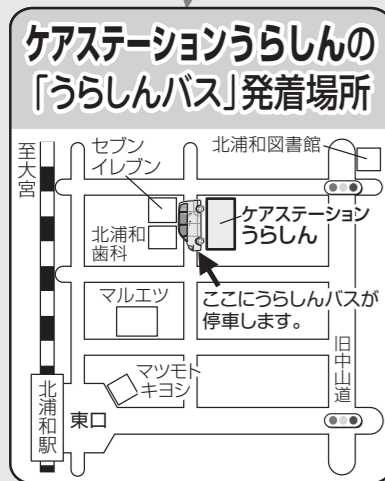
乳がんは早期に発見できれば治癒が可能ながんだと言われています。異常がないことを確認するためにも定期的な検診は大切です。新しくなった装置で乳がん検診を受けてみませんか?

(診療放射線技師：石川 佑子)

「うらしんバス」時刻表

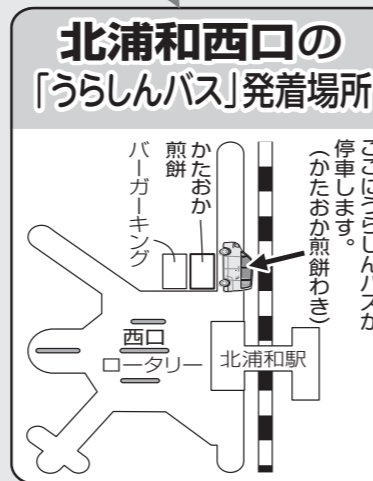


診療所のバスに手を挙げてお知らせください。



診療所行き			お帰りのとき	
ケアステーションうらしん発	北浦和西口発	診療所着	診療所発	北浦和西口着
8:15	8:25	8:30	8:30	8:30
8:45	8:55	9:00	9:00	9:00
9:15	9:25	9:30	9:45	9:45
10:00	10:10	10:15	10:15	10:15
10:30	10:40	10:45	10:45	10:45
11:00	11:10	11:15	11:30	11:30
11:45	11:55	12:00	12:00	12:00
12:15	12:25	12:30	12:30	12:30
12:45	12:55	13:00	13:20	13:20

※土曜日の運行はありません。



埼玉協同病院～浦和民主診療所連絡バス運行のお知らせ

※浦和民主診療所から発車する9:05便は生協歯科に停車しません。協同病院から発車する便は、生協歯科を経由しませんのでご注意ください。発車時間は右記の通りです。(3丁目の旧診療所には停まりません。)

	診療所発	生協歯科発
朝	9:05	
昼	12:35	13:05
夕	15:45	16:15

※平日のみ、土曜日は運行しません。

埼玉協同病院



浦和民主診療所
ホームページ

お知らせ

●夜間診療の日程が変更になります。

5月から夜間診療日程が、右記のように変更になります。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いたします。

- ・夜間診療実施曜日：月～木曜日
- ・受付：17:00～19:30
- ・診療開始：18:00



人事往来

お世話になりました。(異動のごあいさつ)

看護師 松岡 栄子

夫の転勤でさいたまに引っ越し子ども達を転入学させたのが、もう14年前。同じ頃、縁あって浦和民主診療所の一員になりました。毎日毎日が充実してあっという間だったように感じます。開設50周年のイベントや健康祭りなど、診療所での思い出はありすぎる程で…。気軽に話しかけて下さる患者さんや組合員さんも増え、とても楽しかったです。今後は訪問看護師として地域に関わって行きます! どこかで見かけたら声をかけて下さい。

診療放射線技師 石川 佑子

2015年4月に埼玉協同病院から浦和民主診療所へ異動になり7年間、組合員の皆様には大変お世話になりました。放射線検査は採血などと違いしよちゅう行う検査ではないのですが、それでも顔を覚えて下さって温かい言葉をかけて頂くことがあり、技師としてとても励みになりました。今年度からは、かすかべ生協診療所で引き続き良い検査が提供できるよう努力していきたいと思っております。本当にありがとうございました。

よろしくお祈いします。(着任のごあいさつ)

看護師 岩崎 かおる



4月1日より埼玉協同病院から異動してまいりました看護師の岩崎と申します。協同病院では、内科と整形外科病棟で勤務しておりました。診療所の業務は、今まで経験してきた病棟の仕事の内容とは全くといっていいほど違っているので、新人のような新鮮な気持ちでいます。まだまだ不慣れな点が多いですが、診療所のスタッフと協力して、一日でも早く皆さんのお役に立てるように頑張りたいと思っております。よろしくお祈いいたします。

まちづくりコーディネーター 茂木 宏実



4月11日より埼玉西協同病院から浦和民主診療所に異動になりました“まちづくりコーディネーター(MC)”の茂木(もてぎ)です。県中地域でMCをするのは初めてなので、地域のことを学びながら、組合員の皆様が楽しく活動ができるよう頑張っていきたいと思っております。宜しくお願いいたします。

医事課 虻川 涼子



はじめまして。4月1日より、本部から浦和民主診療所に異動してまいりました虻川(アブカワ)と申します。本部では、主に出資金の入力業務を担当していました。診療所での仕事は初めてで、覚えることが多く、とても緊張してします。ゼロからのスタートとなるため、ご迷惑をお掛けすることが多々あるかと思いますが、先輩方の指導のもと、日々努力してまいります。どうぞよろしくお祈いいたします。

診療放射線技師 戸敷 彩



このたび、埼玉協同病院から異動してきました放射線科の戸敷 彩(とじき あやか)です。あまりいない名前なので、覚えていただけると嬉しいです。初期研修が終わったばかりで、放射線技師としてまだまだ未熟で、石川さんの代わりが務まるかわかりませんが、一日でも早く慣れるよう、精いっぱい頑張ります。仕事について、いろいろとお聞きすることがあるかと思いますが、ご指導のほどよろしくお願い致します。



新しい機関紙配布者さんが100名誕生しました!!

2021年度を通して「全集中!担い手増やし」という運営方針を掲げ、県中地域全体で、支部運営委員・理事・組合員活動推進員を中心とする組合員さんと職員とで、毎月毎月議論と実践を重ね続けたところ、「機関紙配布者誕生」の目標値:84名を大きく超えることができました。(昨年度到達値 77名)

配布者と同時に「支部運営委員:22名」「ポスト落とし協力者:40名」「仕分け協力者:16名」の新たな担い手さんも、昨年度を大きく超えて増やすことができました。

組合員活動の担い手の高齢化と時代の変化は、年々進む大きな課題です。機関紙手配りとは違う宣伝方法の開発も早急に必要ですが、それと平行して、機関紙手配りの力や地域組合員活動と事業活動での大きなメリットも改めて見つめなおしながら、効果的な手立てを打ち続けて行くべきだと感じています。

2022年度、県中地域では「全集中! 担い手増やし&利用結集」という新たな方針を掲げて、医療生協と地域の安心なまちづくりを進めます。

(まちづくりコーディネーター:工藤 昇一)



「こんな本、オススメです」 「風のマジム」 著者:原田マハ

マハラ(原田マハ好き)に聞けば、たくさんのお著書がありすぎて、1冊に決めきれないだろうけれど、お酒好きの私はあえてこの一冊を推したい! 舞台は沖縄南大東島、主人公は那覇に住む「まじむ」28歳、民間企業の契約社員として働いている。何も望まず、追いかせず、なんとなく過ぎていく日々。ある時、沖縄のサトウキビを使用した「沖縄産ラム酒」造りという夢を実現するために「社内ベンチャーコンクール」に勇気を出して応募する。そこからまじむの悪戦苦闘が始まる。

数年前、東北に出張する新幹線の中でこの本を読みふけていた。駅に降り立つと、構内には沖縄フェアののぼりがあちこちに。偶然が重なるものだなあと思わず立ち寄ると、まさかまさかの沖縄産ラム酒「コルコル」がずらりと並んでいるではないか! 思わず手に取り、店員さんに「風のマジムをまさに今読んでたんですよ、感動しました。」と話すところ「ありがとうございます。それ私です」と。そう、まじむは実在の人物をモデルにしている、その彼女が完成させたのが沖縄産ラム「コルコル」なのです。最後まで読み終わると、まじむのおばあが「風が育てた酒」と教えてくれた酒、ラム酒が猛烈に飲みたくなる。肝機能の異常値を棚に上げ、家のベランダで風に吹かれてコルコルを飲む。自分発酵がすすみ芳醇な人になりたいなあ。みなさん酒はほどほどに嗜みましょう。

(事務長:山口 晶乃)

